

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第16週(令和6年4月15日～令和6年4月21日)

<発生動向>

・第16週の定点当たりの報告数は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎4.08、感染性胃腸炎5.71と先週より増加しています。
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、A群レンサ球菌による感染症(咽頭炎、扁桃炎、上気道炎、発疹を伴う猩紅熱等)で小児を中心によく見られます。主な症状は、突然の発熱、のどの痛みで、患者の咳やくしゃみ等や接触によって感染します。抗菌剤による治療を行います。腎炎などの合併症を起こすことがあるため、主治医に指示された期間、薬を飲みきりましょう。喉の痛みがひどい場合は、水分補給を心がけましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	4	51	16	266	249	3,973
腸管出血性大腸菌感染症	3	12	5	33	24	363
レジオネラ症	1	4	2	16	24	469
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	10	4	32	21	684

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	88	2.51	2.00	551	2.78	18,297	3.71
インフルエンザ	21	0.60	0.74	146	0.74	13,245	2.69
RSウイルス感染症	30	1.25	1.17	158	1.32	4,448	1.42
咽頭結膜熱	12	0.50	0.42	72	0.60	1,764	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	98	4.08	2.88	722	6.02	10,392	3.32
感染性胃腸炎	137	5.71	4.50	541	4.51	12,090	3.86
水痘	10	0.42	0.21	56	0.47	458	0.15
手足口病	10	0.42	0.33	78	0.65	1,009	0.32
伝染性紅斑	1	0.04	0.00	8	0.07	83	0.03
突発性発しん	7	0.29	0.21	57	0.48	784	0.25
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.04	10	0.08	141	0.05
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	9	0.08	86	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.17	0	0.00	12	0.02
流行性角結膜炎	0	0.00	0.50	6	0.23	365	0.53
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	16	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	55	0.11
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	1	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.02

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。